

平成 24 年度 教員免許状更新講習・シラバス

講座番号	1	講座名	英語学，英語文学，英語教育の理論と実践					
担当講師		開催地	時間数	日程	主な受講対象者	受講人数	講習形式	試験方法
西原 貴之 R.スチュワート 本岡 直子 高橋 渡		広島キャンパス	12時間	8月13日 ～ 8月14日	中学校・高等学校 英語科教諭	30人 (最少開催 人数3人)	講義	筆記
到達目標	英語学，英語文学，英語教育学の各分野において，理論と英語教育への応用について理解を深め，実践の基盤を育む。							
【講座の概要】 本講座は，英語教育の背景となる基礎理論を学び，実践への応用を図ることを目的とする。具体的な指導法を考察するにあたり，次の各項目を中心とした講義及び実習を行う。1) 英語文学の言語的特徴を踏まえた読解指導，2) 「ジャンル・アプローチ」を用いたライティングと言語教授法，3) 英文読解指導のためのワークシート作成講座，4) 文化・社会・歴史的背景の中で読む英文学。								
【講座の内容】 講義1：英語文学の言語的特徴を踏まえた読解指導（担当：西原貴之） 英語文学は英語説明文とは異なる言語的特徴を持っている。しかしながら，実際の読解指導では，両テキストは特に区別されることなく扱われがちである。本講習は，英語文学の言語的特徴を踏まえた読解指導について検討する。1時間目は，具体例を挙げながら英語文学の言語的特徴について整理をする。2時間目は，実際の英語文学を用いて，その指導や定期試験での設問について考える。 講義2：「ジャンル・アプローチ」を用いたライティングと言語教授法（担当：ロナルド・スチュワート） 最初の講座では「ジャンル・アプローチ」という作文授業法を紹介する。この授業法の場合，センテンスやパラグラフよりも，むしろある種類の文章の全体に注目する。主な目的はそれぞれの文章の種類（ジャンル）の社会的目標，全体の構造，そして言語的な特徴を明らかにすることである。この授業法を導入する方法も紹介する。2回目の講座では，簡単に利用できるテクノロジー（ポッドキャストやウェブコミック，ユーチューブ等）の英語授業での利用法を紹介する。 講義3：英文読解指導のためのワークシート作成講座（担当：本岡直子） リーディングの授業において，教師はどのような目標を考えて授業を構成するべきか，リーディング能力のとらえ方から考える。本講座においては，リーディング能力をどのようにとらえるか，一日目は理論の面から整理する。二日目は，その能力をどのように育成するか，指導法やワークシート作成作業から考える。 講義4：文化・社会・歴史的背景の中で読む英文学（担当：高橋 渡） アイルランドの作家ジェイムズ・ジョイスの短編 <i>Dubliners</i> （『ダブリン市民』）中の短篇 ‘Clay’ を丹念に読むことを通して，植民地文学について考察する。第1回の講義では，基礎知識として，アイルランドの歴史と文化，ジェイムズ・ジョイスについて話す。2回目の講義では ‘Clay’ を詳細に読み，植民地文学について考察する。テキストは配布するが ‘The Online Books Page’（ http://digital.library.upenn.edu/books/ ）で電子テキストが入手出来る。出来る限り，『ダブリン市民』（岩波文庫・新潮文庫など）と併せて前もって読んでおいて欲しい。								
【備考】 試験の際，テキストとノートは持ち込み可。								

注）予備日は8月21日（火）～8月22日（水）とします。